



営農サポート通信 第57号

平成28年11月 JA都城：営農サポーター（TAC）



Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!

朝、晩の気温差が激しく、体調を壊したという話を聞きますが、生産者の皆さんは大丈夫でしょうか。天候不良による作業遅れもあるようですが、11月で水稲、甘藷、生姜の収穫作業も終わりが見えてくると思います。今年は甘藷、生姜は収量が多いという事です。慌ただしかった時期ももうひと頑張りですので、最後まで事故のないようにお願いします。

平成28年産米について

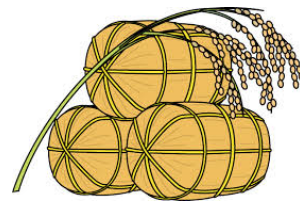
平成28年産全国作況指数は103、作柄は「やや良」です。宮崎県の当地域（広域霧島）は、作況指数102で、粳数は「やや多い」、登熟は「平年並み」。10a当たりの予想収量は平年を上回る543kgが見込まれます。（10月15日現在）

ヒノヒカリの2等比率が高いのは、出穂後の平均気温が高かった事が原因と思われます。

米検査状況（等級割合）

11月15日現在

品 種	1等	2等	3等	規格外
ヒノヒカリ	36.1	62.7	1.0	0.2
おてんとそだち	90.8	8.6	0.6	0.0
まいひかり	85.8	14.2	0.0	0.0



焼酎用原料甘藷について

コガネセンガンの10月末時点の実績をご案内いたします。

単位：トン

支所	総収量	平均反収(10a)	支所	総収量	平均反収(10a)	支所	総収量	平均反収(10a)
姫城	367	3.02	梅北	325	3.21	山之口	155	2.99
五十市	840	3.19	安久	386	2.52	高城	511	3.23
祝吉	153	2.31	庄内	1,389	3.17	山田	2,236	2.97
沖水	171	3.37	西岳	11	2.20	高崎	1,043	3.24
志和池	322	2.25	三股	378	2.33			

※収量はフレコンバッグ（500kg）本数で計算しています。

使用禁止農薬について

お手元に農薬取締法で販売・使用が禁止された農薬が残っていないでしょうか。使用禁止農薬を誤って使用してしまうなどの事例も、県内外で発生しているとのことです。今一度、農薬保管庫等の点検をお願いいたします。

【使用禁止農薬の例】

- ・ベンゾエピン 用途：殺虫剤 商品名：マリックス、チオダンなど
- ・ケルセン 用途：殺ダニ剤 商品名：ケルセンなど

※ベンゾエピン、ケルセンについては、メーカーが販売店を通じて、現在、無償で回収を行っているとのことです。もし、お手元にこれらの農薬がある場合は、ご連絡ください。

ゴボウのヒョウタンゾウムシ対策

トンネルごぼう（ビニル栽培）の播種時期となりました。ヒョウタンゾウムシの生態を理解し、発生初期、成虫の侵入、食害防除を考慮して、体系的に防除しましょう。

◎ヒョウタンゾウムシの生活史

ゾウムシ類	月	月								
		11	12	1	2	3	4	5	6	7
成虫		土中、地表面で越冬			活動開始	ごぼう圃場へ移動（圃場周辺から歩いてくる）				
						葉の食害		産卵		
幼虫						ふ化		根部の食害		
越冬幼虫		土中深い位置で越冬				根部の食害		蛹→成虫		

・5月に生まれた幼虫は、成虫になるために6～7月に暴食することから、ごぼうへの被害が増大する。

【トンネル（ビニル）栽培の場合の薬剤防除体系】 ○：播種 ◡：被覆 ■：収穫

ごぼう	月									
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
トンネル栽培	○	◡				■	■	■		
	★①				★②					

処理タイミング	薬剤名	使用時期	使用量・倍数	使用回数
★①：播種後	トクチオン細粒剤F	30日前	6kg	4回以内
★②：トンネル除去後 ※右薬剤どちらか	アドマイヤーフロアブル ノーモルト乳剤	7日前	4,000倍 1,000倍	

らっきょう・人参の管理について

すでに土寄せ等を行った方もいらっしゃると思いますが、らっきょうと人参の管理について、再度確認をお願いいたします。

【らっきょう】

11月上旬に土寄せを行いましょう。分球を促進させるために追肥を併せて行ってください。

【加工用・青果用人参】

播種後50日頃、茎葉で通路がふさがる前に、通路にBB追肥2号を10aあたり30kg散布し、中耕と青首の防止を兼ねて生長点が埋まらない程度に土寄せを行いましょう。
※青果人参は、青首が発生すると商品価値が著しく低下するので、遅れないように土寄せを行ってください。

コンテナ回収のお願い

野菜出荷用のコンテナ（深型）が不足しています。

お手元にJA都城および垣内青果のコンテナがありましたら、ご連絡ください。ご協力を宜しくお願いいたします。



コンテナ 例

（文書取扱：JA都城 営農企画室） 事務所の電話番号は38-6693です

通信内容のご相談は営農サポーター：

までご連絡ください